

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

マーケットサマリー

【為替】

ブラジルの11月サービス部門売上高が好調な結果となったことに加え、米国の12月PPI(生産者物価指数)が市場予想・前月比を下回ったことや新規失業保険申請件数が悪化したことで、取引開始よりドル安レアル高が進行。また、(新型コロナウイルス感染再拡大ではあるものの)世界経済の回復が進む中、投資家の間では現在のドルは利上げと景気回復を織り込み済みであること、ドルが過大評価されているとの見方が拡大したことでドル売りが先行すると、一時5.50レアル台を記録。米国ブレイナード理事が副議長指名公聴会にて、早ければ3月に利上げを行う可能性を排除しない姿勢を示したことに加え、フィラデルフィア連銀のハーカー総裁も年内に3回か4回の利上げを支持する発言をしたものの、相場への影響は限定的となり、5.52レアル台にて取引を終えた。

【株式】

新型コロナウイルスとインフルエンザ感染の拡大に因り、病院での感染検査キットや医療従事者不足に因る検査制限(重傷者患者を優先)が敷かれる中、経済活動の先行き懸念からボブスバ指数は取引開始より上値が重い展開。米国では12月PPIや新規失業保険申請件数が悪化したことに加え、ブレイナード理事やハーカー総裁が早期利上げを支持。更に、ウクライナ情勢(ロシア軍のウクライナ国境付近への集結と、ウクライナへの侵攻懸念)を巡り、米国・NATOとロシアに因る協議が平行線に終わったことに続き、欧州安全保障機構(OSCE)の会合においても大きな進展はすぐに見込めないとの見解が示されたことも嫌気。指数は終日105,500ポイントを挟んで上下する不安定な動きとなった。

【その他】

・ブラジル11月サービス部門売上高(前月比):2.4%(市場予想:0.2%、前月:▲1.2%)
(前年比):10.0%(市場予想:6.9%、前月:7.5%)

・米国12月PPI(前月比):0.2%(市場予想:0.4%、前月:1.0%)
(前年比):9.7%(市場予想:9.8%、前月:9.8%)

・米国新規失業保険申請件数:230千人(市場予想:200千人、前回:207千人)

【COVID-19 感染者総数(1/13時点)※各種報道より】

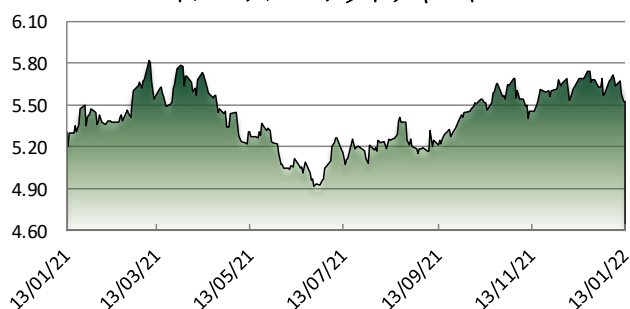
ブラジル全体:22,822,177人(前日比+97,945人)、※サンパウロ州感染者数:4,483,053(前日比+4,585人)

マーケットデータ

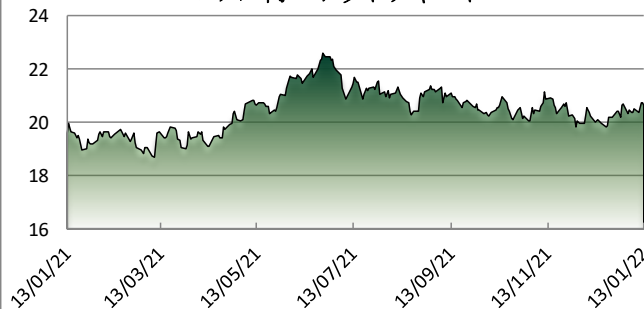
Indicator		Unit	1月12日	1月13日			(年初来) 高値	(年初来) 安値
					前日比	1ヶ月前比		
レアル	対ドル	BRL	5.5203	5.5289	-0.16%	2.59%	5.5009	5.7247
	対円	JPY	20.71	20.65	0.31%	-3.27%	20.78	20.22
	対ユーロ	BRL	6.3207	6.3329	-0.19%	1.12%	6.3098	6.4749
円	対ドル	JPY	114.64	114.20	0.38%	-0.58%	114.00	116.35
	対ユーロ	JPY	131.16	130.80	0.27%	-2.08%	130.02	131.60
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	105,686	105,530	-0.15%	-1.73%	106,251	100,850
CDS Brazil 5yrs		bps	210.53	218.24	-3.66%	1.41%	218.85	200.64
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11.31	11.29	-0.24%	7.67%	11.54	11.05
DI Future Jan23 (金利先物)		%	11.860	11.915	0.46%	3.74%	12.14	11.75
SOFR 90日 (Average)		%	0.04911	0.04911	0.00%	-0.24%	0.04911	0.04911
CRB Index (国際商品指数)		Index	245.19	242.90	-0.94%	7.79%	245.19	232.37

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。